

1. 教育の基本理念(案)

ともに学び、ともに育つ、学びあいのまち まいばら

- 就学前からつながりのある学びの環境が整い、学校(園)、家庭、地域が連携しながら、子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体を育むとともに、ふるさとを愛し誇りに思う子どもを育てるということを表すため、「ともに学び、ともに育つ」というフレーズを用いました。「とも」を平仮名表記しているのは、「共」「友」といったいろいろな意味を込めているからです。また、生涯を通じて、いつでも、どこでも誰でも学ぶことができる環境と、学びの成果を地域に還元できる学び合いのまちづくりを進めるとともにスポーツ、文化、芸術の振興を図り、お互いを認め合いながら人権を大切に、多様な主体が共生できるまちづくりを進めることを「学びあいのまち」という言葉に込めています。
- わかりやすく口に出してもらえそうなフレーズとしました。
- 会議で意見があった「人が輝く」は他市の各種計画等で頻出用例のため、外した方がよいと考えました。
- 「ふるさとを誇る」についても前回会議で指摘があったように、外からの転入に対するイメージを考慮し、こちらも基本理念からは外したほうがよいと考えました。

2. 基本目標(案)

基本目標1: 地域の特色を生かし、心豊かでたくましく生きる力を育む教育を実現します。

〈就学前・学校教育〉

- ・地域や学校の特色を生かしたきめ細やかな教育の実現
- ・子どもたちがすすくと育つ幼児教育・保育の充実
- ・未来を切り開く確かな学力の向上

基本目標2: 学校・家庭・地域がつながり連携・協働して地域全体の教育力の向上を目指します。

〈地域力・家庭教育・人権教育〉

- ・地域と学校が連携した人材育成
- ・家庭や地域の支え合いによる青少年育成の推進
- ・家庭の教育力の向上
- ・確かな人権文化の確立

基本目標3: 安心・安全で質の高い教育が受けられる環境をつくります。〈教育環境整備〉

- ・安心・安全な学校施設の整備
- ・教職員の資質や指導力の向上

基本目標4: 生涯にわたって豊かに学び合い、いきいきと活動できる環境をつくります。

〈生涯学習・生涯スポーツ〉

- ・学び合い、育ち合い、支え合う教育の推進
- ・子どもから大人まで生涯にわたって学び続ける環境づくり
- ・人と人、地域と地域がつながり、生きがいを実感できるスポーツの振興

基本目標5: 米原の自然・歴史・文化の保存・活用と地域文化を育みます。

〈歴史・文化財・文化振興〉

- ・地域のよさを伝え、ふるさとを愛し、誇りに思う心の醸成
- ・米原の自然・歴史・文化の伝承
- ・ふるさと学習の推進